

2010年11月9日

報道各位

四日市市・津市
株式会社アンビション
頓智ドット株式会社

「セカイカメラ」を利用したイベント誘客の社会実験 「セカイ実験」について

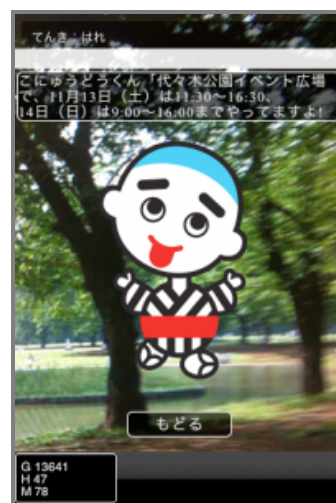
三重県四日市市と津市は、2010年11月13日、14日に代々木公園イベント広場で開催する物産イベント『MAHORоба』共創（四日市×津）のイベント集客を目的とした「セカイ実験」を行います。この「セカイ実験」に、頓智ドット株式会社（本社：東京都新宿区、CEO：井口尊仁）が提供する「セカイカメラ」と、株式会社アンビション（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：福島公則）が提供する「セカイユウシャ」が協力します。

■ 「セカイ実験」とは

物産イベント『MAHORоба』共創（四日市×津）会場への誘客を目的とした社会実験です。

- (1)会場近辺のスマートフォン（iPhone、Android）ユーザーに対し、「セカイカメラ」を活用したイベント告知と、「セカイユウシャ」の限定ゲームアイテム配布を行います。
- (2)AR（拡張現実）という先進的な技術を利用した「セカイカメラ」の活用による、両市の知名度・イメージアップを図ります。
- (3)イベント終了後、「セカイユウシャ」により実際来場されたユーザー数を把握し、スマートフォンユーザーの行動を分析、今後各地へと普及が進むであろうスマートフォンや「セカイカメラ」を活用した四日市市、津市への多角的な誘客手法等を協力企業とともに検討していきます。

※誘導エアタグと、セカイユウシャ限定アイテムのイメージ



【大人気のこにゅうどうくんがついに拡張現実世界に出現】



【期間限定のスペシャルアイテムとして『こにゅうどうくん』と『シロモチくん』が登場】

■ 『MAHORоба』共創（四日市×津）とは

四日市市と津市が「素晴らしい場所」「住みやすい場所」であることを『MAHORоба』（まほろば）という「素晴らしい場所」という意味の日本の古語を使って表現し、両市の魅力を紹介するイベントを共に創り上げることをテーマに掲げ、開催する物産展。

詳しくは別紙をご覧ください。

<別紙>

■ 「セカイ実験」における、ユーザーの利用イメージ

(1)会場である代々木公園イベント広場の最寄駅「渋谷」、「原宿」で「セカイカメラ」を起動すると『MAHOROBA』共創（四日市×津）に関する告知情報を見ることができます。

(2)セカイカメラ内のオンライン RPG ゲーム「セカイユウシャ」を立ちあげると、四日市市のマスコットキャラクター「こにゅうどうくん」が登場し会場まで誘導、出店情報などイベント詳細を知ることができます。また、イベント会場では、イベント開催期間限定のアイテム「こにゅうどうくん」や津市のキャラクター「シロモチくん」、さらにゲーム内で使用できる体力回復アイテム「四日市とんてき」や「津ぎょうざ」が入手可能です。これらの情報はセカイユウシャの利用者に事前に告知されます。

■ 『MAHOROBA』共創（四日市×津）詳細

(1)開催日

2010年11月13日(土)11:30～16:30

2010年11月14日(日) 9:00～16:00

(2)主催

東京シティプロモーション事業実行委員会（四日市市、津市による合同委員会）

(3)場所

代々木公園イベント広場（東京都渋谷区NHKホール横）

(4)イベント概要

①物産販売コーナー

- ・ 9月に開催されたB-1グランプリ初出場の「四日市とんてき」とL-1グランプリ優勝の「津ぎょうざ」が出店。
- ・ 四日市特産の「伊勢茶」を振る舞う四日市茶屋
- ・ 親子でも楽しめる四日市萬古焼の皿や土なべの絵付けや美杉材の箸づくり体験コーナー
- ・ 地元の名産品

食 品：なが餅、ブラックカレー、乳製品、焼酎・酒、そうめん、うどん、ごま製品

工芸品：四日市萬古焼土鍋・急須、日永うちわ ほか

②ステージイベント

四日市市、津市の両市長によるふるさと紹介

両市出身のミュージシャンによるステージライブ

※会場では、両市を代表するゆるきゃら「こにゅうどうくん」「シロモチくん」が来場者をお迎えます。

③出店数

両市で35店

■ セカイカメラについて

頓智ドット株式会社が開発した、AR（拡張現実）技術を用いたスマートフォン向けアプリケーションとそれに付随するサービス。

現実空間に位置情報と連動したエアタグと呼ばれる半透明のアイコンに文字・画像・音声などのコンテンツを重ね合わせて表示したり、エアタグを介してお客様同士がコミュニケーションできます。



Tonchidot Corporation

セカイカメラ for iPhone のダウンロード数は 120 万以上を超えます。

公式サイト：<http://sekaicamera.com/>

今回の「セカイ実験」においては、イベント会場周辺に本イベントに関するエアタグを設置し、誘客を促します。

-対応端末

iPhone、Android 搭載端末

※KDDI 株式会社が BREW4.0 以降の au 端末向け(一部機種除く)に提供している「セカイカメラ ZOOM」もご利用いただけます。

-提供会社

社名：頓智ドット株式会社

CEO：井口尊仁

事業所：〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-5-12 FORECAST 新宿 AVENUE 5F

事業内容：「セカイカメラ」の開発・運営

ホームページ：<http://www.tonchidot.com/>

■ セカイユウシャについて

あなた自身が勇者になって、現実世界に現れたモンスターと魔王を倒す、世界初にして『セカイ』発の拡張現実(AR)オンライン RPG です。位置情報と連動し、日本全国に住むユーザー同士が協力して共通の敵と戦って遊ぶことができます。本作では、複数の職業やアバター要素によって、様々なキャラクターメイキングを楽しむことができます。

セカイユウシャ公式 HP：<http://sekaiyuusya.jp/pc/>

今回のセカイ実験においては、イベント会場内にイベント限定アイテムを設置し、来場者の満足度向上に繋がります。

-対応端末

iPhone（セカイカメラ 2.4.2 以降をインストール済みであること）

Android 搭載端末（セカイカメラ 2.4 以降をインストール済みであること）

-提供会社

社名：株式会社アンビション

代表者：福島公則

事業所：〒171-0022 東京都豊島区南池袋 1-16-20 むかりやヒル 6F

TEL：03-5960-0575

FAX：03-5960-0576

事業内容：WEB・モバイル系ゲームコンテンツの開発・制作・運営

ホームページ：<http://www.ambition.ne.jp/>

株式会社アンビションでは昨年、四日市市のマスコットキャラクター「こにゅうどうくん」を自治体のイメージキャラクターとして初めて mixi アプリに登場させることに協力し、岐阜県高山市でも「セカイユウシャ」を用いた取り組みを行っていますが、セカイユウシャによる首都圏での社会実験は初めての試みです。

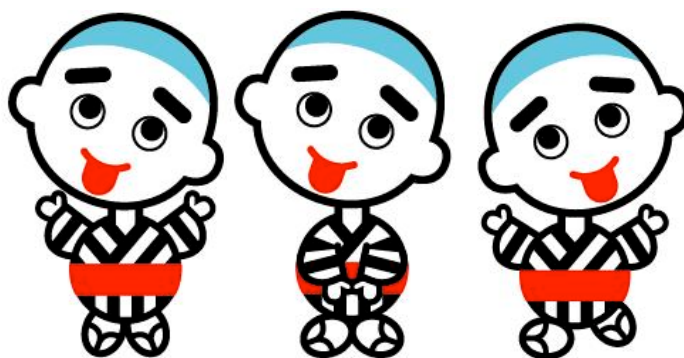
■ こにゅうどうくんとは

こにゅうどうくんは四日市市の名物である山車『大入道』を象徴したキャラクターです。『大入道』には下記の伝承があります。

『その昔、中納屋町の醤油屋の蔵に老いた狸が住み着き、農作物を荒らしたり、大入道に化けて人を脅かしたりといった悪さをしていた。困り果てた人々は、狸を追い払おうとして大入道の人形を作って対抗したが、狸はその人形よりさらに大きく化けた。

そこで人々は、大入道の人形の首が伸縮する仕掛けを作り、人形と狸での大入道対決の際、首を長く伸ばして見せた。狸はこれに降参し、逃げ去って行ったという。』

以上の伝承を模して作られたのが、この首を伸ばすと、高さ 9 メートルにもなる、三重県四日市市の『日本一のからくり大入道』となります。



【四日市市ゆるキャラ こにゅうどうくん】

■ お問い合わせ先

– 『MAHOROPA』共創（四日市×津）

担当：四日市市東京事務所 岡田・大橋 tokyojimusyo@city.yokkaichi.mie.jp

TEL：03-3263-3038 FAX：03-3263-2070

–セカイカメラ

担当：頓智ドット株式会社 広報 press@tonchidot.com

–セカイユウシャ

担当：株式会社アンビション 佐々木 dev_pub@ambition.ne.jp

TEL：03-5960-0575(10:00~19:00)